

昭和61年3月1日発行

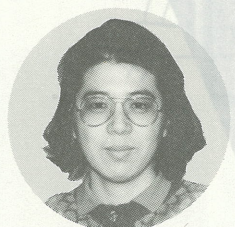
山梨県立図書館

狭山町役場
町長公室企画調整課
〒589 大阪府南河内郡
狭山町大字池尻2384
☎0723(66) 0 0 1 1(代)
毎月1日発行



狭山池を大改修
治水ダムに

大阪府の手で70年完成を目指して行われ、池本体の工事のほか、関連道路の整備、堤防上や水際の遊歩道、鳥の集まる木立などを作り、楽しい憩いの場として整備します。(2・3面に関連記事)



鑄物師

民衆とともに生きた

お見逃しなく

鋳物師展は31日まで

郷土資料館の特別展

「河内鋳」の生産者として、民衆とともに生きた鋳物職人の盛衰のあとをたどる郷土資料館の「河内鋳物師と狭山郷」展は、31日(月)までです。ぜひ、ご覧ください。

河内の鋳物師は、歴史や古典文学の舞台にもしばしば登場し、日本の鋳物職人のおおもととされています。展示は▽鋳物のはじまり▽丹南・狭山と鋳物師▽河内鋳物師の活躍▽鋳物のつくり方▽鋳物師のいいつたえ、の五つのタイトル別に、パネルと鋳物製品、古文書などによって構成されています。

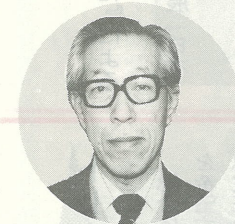
展示品の中には羽曳野丘陵出土と伝えられる銅鐸、古代の貨幣である和同開珎・皇朝十二銭、人間国宝谷角一圭氏による白銅鏡・老松地紋の平ぐも釜などがあります

日本全国に鋳物を供給した郷土の工人集団の活躍のあとを偲ぶ郷土資料館の「河内鋳物師と狭山郷」展を、お見逃しなく。

4月1日～8日は休館

人間国宝角谷一圭氏作
老松地紋の平ぐも釜

銅鐸（伝羽曳野丘陵出土）

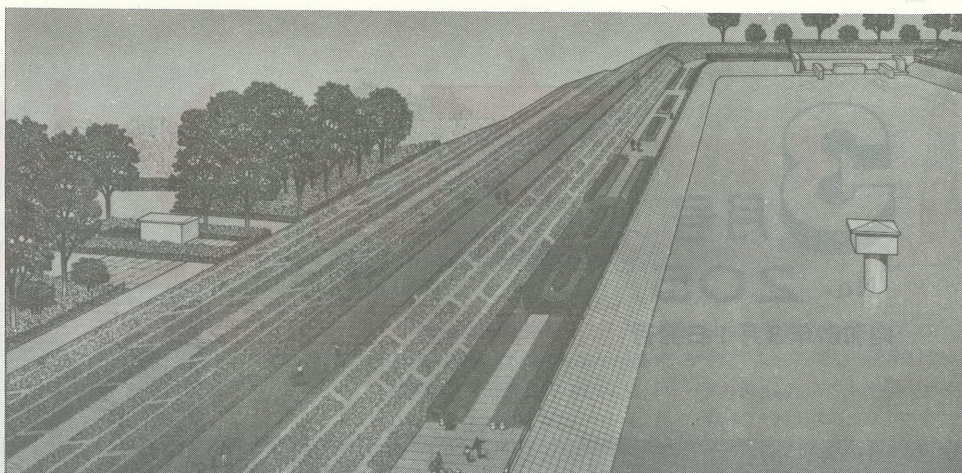


郷土を知る
貴重な展示

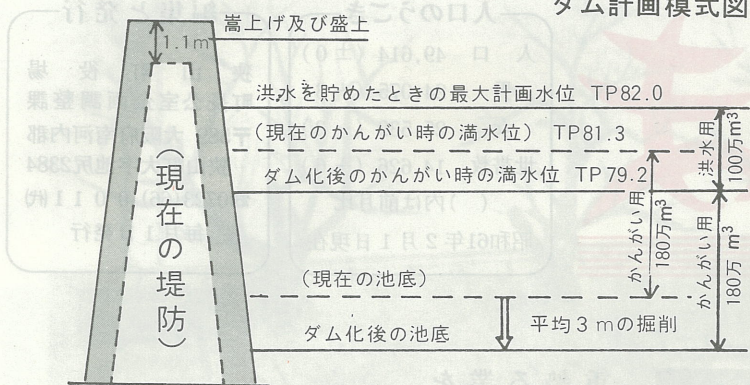
私たちの郷土狭山町は、非常に小さい町でありながら、古代・中世において歴史的に大きな役割を果たしてきました。全国に供給した鋳物もその一つです。鋳物師展は郷土を知るうえで貴重な展示だと思います。

西暦	時代	主なできごと
3C	魏・文	この頃中国で青銅製、鉄製の鋳造がさかんに行なわれる。
4D	張・生	青銅製(銅鑄・銅鍛・銅鍛など)の鋳造がさかんになる。
500年頃	古銅	中国から銅鑄が多量に輸入され、銅鑄に動揺される。 銅鑄の鋳造がさかんになる。 朝鮮半島から多くの技術者集団がやってくる。
500	飛鳥	寺院の造営はじまる。法興寺(長岡寺)の飛鳥仏造立。
710	唐・長	和銅開鑄の鋳造はじまる(元弘元年は寛永開鑄十二銭として行なわれる。 各地の通貨がさかんになる。大和寺の大仏(梵天八臂菩薩252L)。 飛鳥寺造営時に河内銅鑄の記事が見られる。 唐や新羅が鋳造されるようになる。
764	平	
1000	安	河内円背の銅貨が、奈良吉田川流域に動揺となる(1157年)。
1192	鎌倉	鎌倉大仏の鋳造はじまる(1252年)。美濃町長福寺造立。
1333	室・重	河内の銅銭動揺、全国的に流通する。 各地に貨幣造りの拠点ができる。 この頃の代表銅銭は足利金足(丹波屋、天明寺、京鹿)。
1500	町	種子島に徳船が来る。
1573	安土・桃山	徳川家康の勢力が拡大はじまる。
1610	江	鉄の大鋳造(徳川幕府が活躍)。
	江	幕府の復興、銅鑄はかんで増やして流通される。 足利方広寺の復興(1614L)、寛永金30銭造(1638年)。 大寺の大仏、大徳院開鑄(寛永18年(1642年))。

鑄物の歴史年表（パネル）



ダム計画模式図



遊歩道や木立のある広場に

狭山池は、面積三十九ヘクタール、周囲約三キロメートルで私たちのまちを代表し大阪府の史跡名勝に指定されている池です。

この池が築かれた時期は明確ではありませんが、『古事記』『日本書紀』に、当時水の少なかった河内平野に狭山池をはじめ多くのかんがい用の大規模なため池がつけられ、広範囲の水田が営まれた記事があります。

その築造がはるか古代にまでさかのぼる狭山池は、奈良時代の行基による修築(七三二年)をはじめ、多くの流域農民の力を結集した改修が繰り返され、常に人々の営みを支えてきました。

近年多くの農地やため池が宅地に変わり、流域の市街化が進むとかんがい用水としての役割はだいに小さくなってきました。しかし、流域の住宅に台風や集中豪雨による浸水の被害が出るようになり、この狭山池に新たな役割が期待されるようになりました。

そこで洪水を調節し、私たちの安全な生活を支えるという大きな使命を担って、今回の治水ダム化の計画が実施されることになりました。

池の役割は時代とともに変わりましたがこの池の歴史、存在は毎日見続ける私たちには、誇りであり郷土を象徴するものです。計画の実施にあたっては、歴史性はもと

住民の憩いの場に

池の改修工事で、歴史的なものを残しながら、池の周囲をだれもが散策できるように整備してもらいたいですね。なんとといっても狭山池は、住民に安らぎと感動を与えてくれる憩いの場所ですから。今よりもっと池の環境がよくなることを期待します。

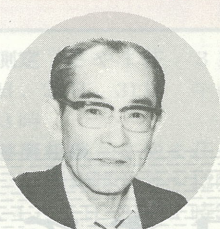


吉川啓子さん
(西山台)

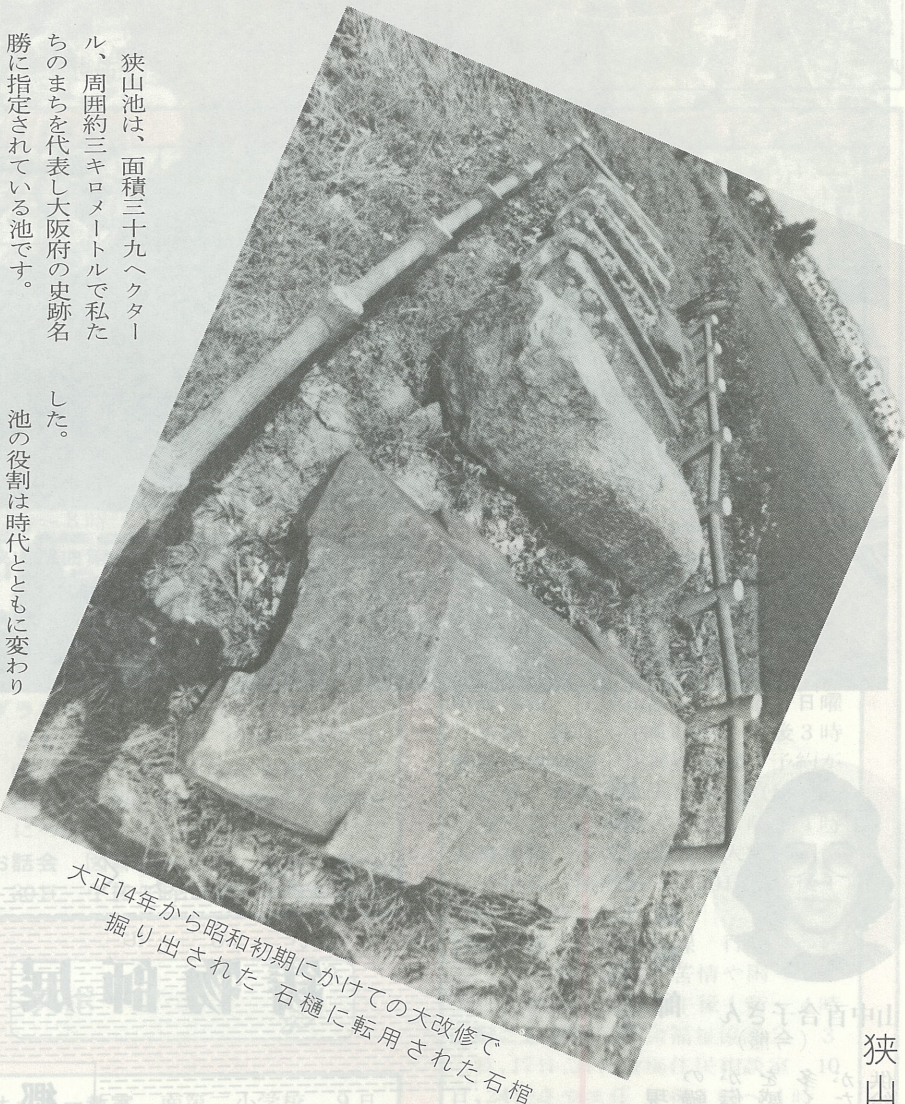
より自然環境、景観などに十分配慮し、美しい水と緑の多い開かれた憩いの場となるよう整備が進められます。

自然環境を第一に

狭山池をダム湖にするにしても、野鳥が訪れるような今の自然環境を大切にしたいですね。できることなら、今以上の桜や松を植えて、昔の景観のようにしてもらいたい。地元の住民にとっては、池の景観や自然環境がいちばん大切なから……。



井上義雄さん
(大野台)



大正14年から昭和初期にかけての大改修で掘り出された石樋に転用された石棺

狭山池改修の歴史

『狭山の歴史と文化』による

崇神天皇六十二年七月丙辰『日本書紀』

「詔して曰く、農は天下の大本也。民の恃みて以て生くる所也。今、河内狭山の埴田の水少し。是を以て其の国の百姓農事に怠れり。其れ多に池溝を開きて、以て民の業を寛めよ」

垂仁天皇『古事記』

「印色入日子命は、血沼池を作り、又、狭山池を作り、又、日下の高津池を作りましたまひき」

天平三年(七三一)二月『行基年譜』

「行基、狭山池院ならびに尼院を建立。この頃、狭山池を修理」

天平四年(七三二)十二月『続日本紀』

「狭山下池築造」

天平宝字六年(七六二)四月八日『続日本紀』

「河内国狭山池の隄決し、単功八万三千人をもつて修造す」

建仁二年(一一〇二)『狭山池修復記』

「重源が建仁二年二月七日から工事を始め、四月八日に石樋を伏せ、五月三日ごろ終わり、八十四日を要した」

建仁三年(一一一三)『南無阿弥陀仏作善集』

「河内国狭山池者、行基菩薩旧跡也、而堤壊崩、既同山野、為彼改復、臥石樋事六段云々、」

永禄年中(一五五八〜一五六九)畠山家の臣、安見美作守時重、狭山池を修理するも成就せず」

慶長十三年(一六〇八)

豊臣秀頼が片桐且元に命じ、摂河泉三国の人夫と、多大の資材を投じて修理。この際、尺八樋を敷設。

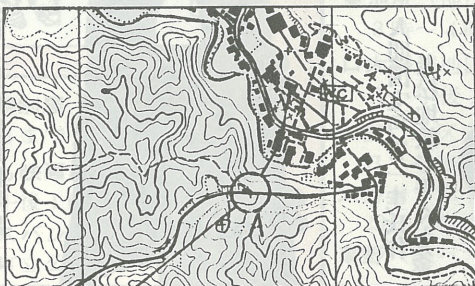
大正十四年(昭和三年)一九二五〜一九二八

狭山池の大改修工事。石樋管発掘。

自然の息吹、感じませんか

千早・赤阪オリエンテーリング府民大会

健康・体力づくり運動大阪推進会議、大阪府オリエンテーリング委員会などが開催
 〈日時〉3月16日(日)午前9時〜11時受付
 〈集合場所〉千早赤阪村楠公誕生地運動広場(近鉄富田林駅下車金剛バスで金剛山ロープウェイ前行きに乗り、千早赤阪村役場前下車
 〈定員〉300人、〈費用〉無料
 申込方法、出場クラスなど詳しくは大阪府オリエンテーリング委員会 ☎06-942-5146までお問い合わせください。



トレーニング機器講習会

総合体育館のトレーニング室の使用を希望する人は、必ず講習を受講し、認定証の交付を受けてください。一回の受講で認定証を交付します。

〈対象〉十六歳以上の人(町内・町外問わず)

〈日時〉3月9日(日)・23日(日)午前9時30分〜11時30分、8日(土)・15日(土)・22日(土)午後2時〜4時、28日(金)午後6時30分〜8時30分

〈定員〉各回三十五人(先着順)

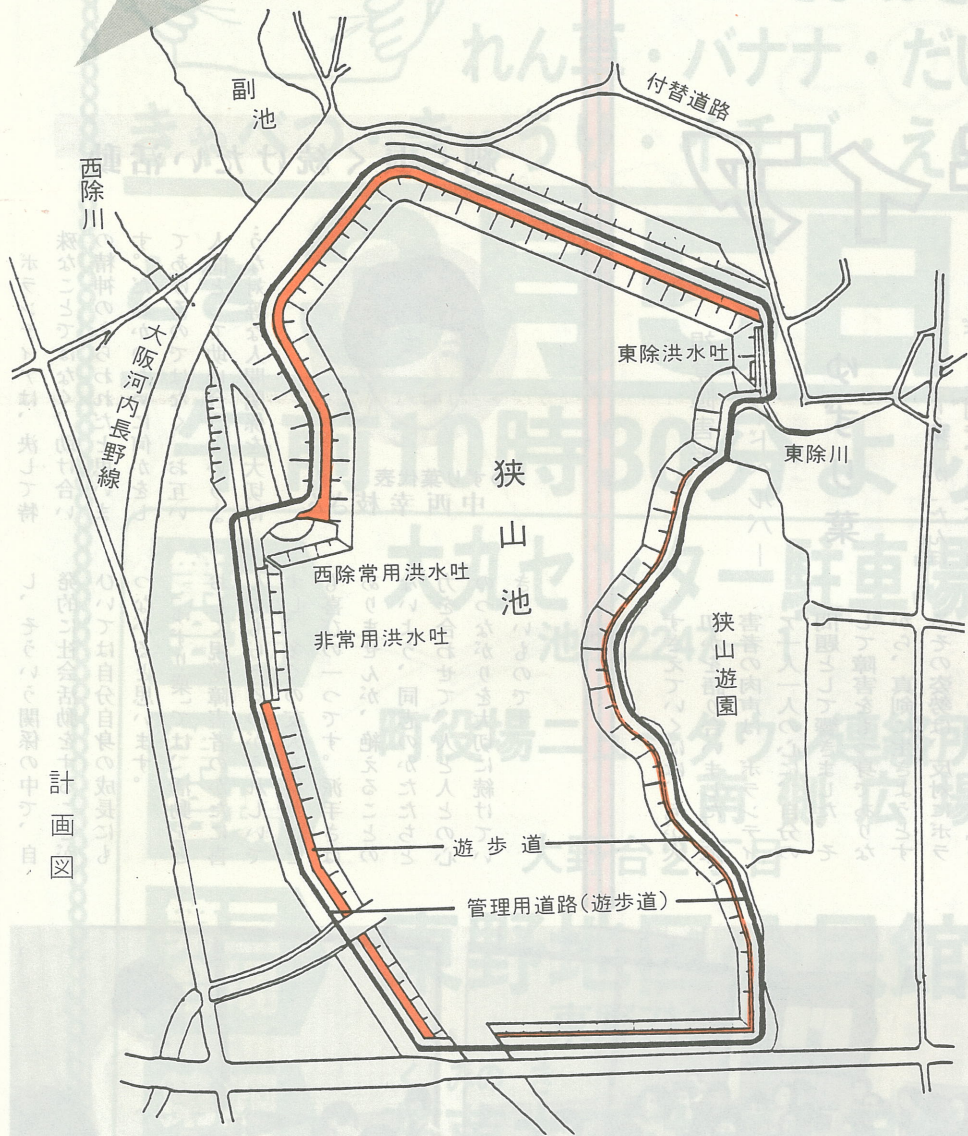
〈費用〉一人百円

〈申し込み〉3月1日(土)〜5日(水)午後5時までに費用持参で総合体育館まで〈問い合わせ〉社会体育課 ☎六五二五〇二五〇

60年ぶりの大改修



完成予想図
洪水吐



計画図

近代的なダム湖に

狭山池ダムは、大阪府が西除川、東除川の洪水調節を目的に行う工事で、総貯水量を現在の百八十万立方メートルから二百八十万立方メートルに増やす総工費二百五十億円、70年完成予定の大改修工事です。

ダムの様式は、均一型フィルタイプダムといわれ土を盛り上げて築き、芝などを張って堤防を保護する方法で行われます。貯水容量を増やすため池底を約三メートル掘り下げ、長い間にたい積した土砂を取り除き、漏水を防いでいる粘土層は残します。

次に、堤防は洪水や地震、強風による高波にも十分耐えるよう、現在より約一メートル高くし、上流下流ともに盛土をして補強します。また、現在の洪水吐を改築してより安全な構造にし、下流に流す水量を調節します。

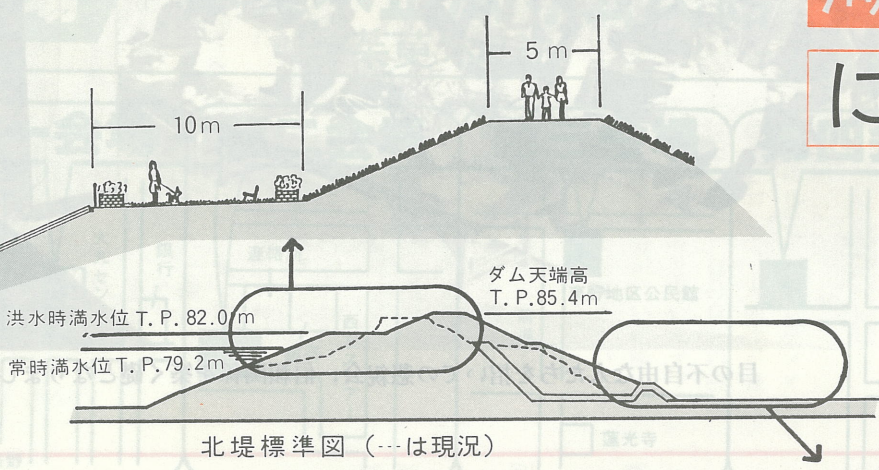
ダムが完成すると水位は、通常の満水のとときで、現在より約二メートル低く、大雨のときで約〇・七メートルほど高くなります。

以上がダム化する直接必要な工事ですが、これらと密接に関係する施設の改築も行います。例えば、北側の堤防上は現在町道として利用していますが、ダム堤防になると一般の自動車は通れなくなるため、町道の付け替えをします。同じように狭山池と副池との間の府道や池の西側にある水路も付け替えます。さらにこれらに加えて、副池付近から国道310号線まで約六百メートルの間に新しい道路がつつけられます(都市計画道路大阪河内長野線)。

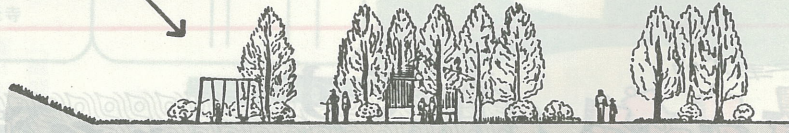
環境整備については、狭山池が市街化された町のほぼ中央にあることから、自然環境や景観に十分配慮し、水と緑の豊かな池、憩いの場となるよう計画しています。

例えば、堤防上には幅五メートル、一周約三キロメートルの遊歩道や一段低くなった水際に幅三メートルから十メートルの遊歩道をつくり、花壇やベンチなども置いて、散歩やジョギング、サイクリング、バードウォッチングができる楽しい道になります。また、堤防の斜面は芝などを植え、ダムの外には木立をつくり今より一層緑の多い池に生まれ変わります。

今後の予定は、現況地形測量を行った後、実施設計に着手し、計画の範囲と用地に必要な区域を確定して用地の買収に取りかかります。



北堤標準図 (---は現況)



放置自転車の追放にご協力を

乗り入れ防止柵を設置

狭山町では金剛駅東口の歩道上にあふれていた約八百台の放置自転車に対し、歩道上への乗り入れを防止するため、乗り入れ防止柵を設置しました。これにより歩行者の通行が妨げられることもなくなりました。

駅に近い人は自転車を使わないとか、あと五分早く家を出るとか、放置自転車をなくすために、住民の皆さんのご協力をお願いします。



設置前

設置後

「広報さやま」特選

60年大阪府下市町村広報コンクールで、「広報さやま」が特選に選ばれました。これを励みに一層、皆さんに親しまれる広報紙づくりに努力してまいります。